令和元年度 秋期 情報セキュリティマネジメント試験 解答例

午後試験

問題	設問	枝問		正解	備考
問 1	設問 1	(1)	а	オ	
		(2)	b	ウ	
		(3)	С	+	
		(4)		ア	
	設問 2		d	エ	
	設問 3	(1)	е	イ	
		(2)	f	イ	
		(3)		イ	
	設問 4	(1)	9	エ	
		(2)	h	カ	
	設問 5		i	カ	
			j	オ	_
			k	ウ	

問題	設問	枝問		正解	備考
問 2	設問 1	(1)		ア	
		(2)		ア	
	設問 2	(1)	а	エ	
		(2)		ア	
		(3)	b	カ	
		(4)		エ	
		(5)		イ	
	設問 3			イ	
	設問 4	(1)	С	エ	
		(2)	d	1	-

問題	設問	枝問		正解	備考
問 3	設問 1	(1)	а	ウ	
		(2)		エ	
	設問 2		b	エ	
	設問 3	(1)	С	エ	
		(2)	d	オ	順不同
			е	カ	
		(3)		ア	
		(4)		コ	
	設問 4	(1)		エ	
		(2)		カ	

問 1

出題趣旨

近年, EC サイトなどへの不正アクセス (不正ログイン) が増加している。その原因の一つに複数の EC サイトなど Web サイトでの認証情報の使い回しがある。その対策として, 2 要素認証, 2 段階認証などの複数の認証技術を組み合わせることによって, 認証が強化されつつある。また, 認証強化だけでは攻撃を防ぐことができないこともあり得るので, 攻撃の検知のための監視の強化も必要である。

本問では、生活雑貨販売会社の EC サイトで発生したインシデントを題材に、EC サイトにおける利用者認証の強化及び攻撃の検知において求められる知識と運用能力を問う。

問 2

出題趣旨

近年、業務効率化のために、企業の部門においてチャットサービスに代表される外部サービスを導入するケースが増えている。部門での外部サービスの利用の増加に伴い、情報セキュリティリーダにはより高いレベルのインシデント対応の能力が求められるようになってきている。

本問では、食品メーカの営業所内コミュニケーションの円滑化のために導入したチャットサービスにおけるアカウント乗っ取りを題材として、インシデント対応における被害状況の把握、影響範囲の調査、原因調査及び対策の検討、業務との整合性の確保において求められる知識と運用能力を問う。

問3

出題趣旨

近年、委託先に業務委託することによって業務の効率化を図るケースが増えているが、一方で委託先の従業員が委託された業務に関わる個人情報などを不正に持ち出す事例も発生している。委託元は、業務委託での情報セキュリティのリスクと対策を十分に検討する必要がある。

本問では、データ通信サービスと通話サービスを提供する企業における業務委託を題材として、委託元として情報セキュリティ要求事項に関する委託先の対策を評価する能力、及び委託先として社内の現状を踏まえた対策を検討する能力を問う。